

## 令和元年度決算概要

### 【貸借対照表】

令和2年3月31日(単位 円)

	退職互助準備事業会計 (現職会員)	退職互助事業会計 (退職会員)	全事業会計 合計
資産の部 合計 ①	1,662,251,612	4,048,849,890	5,711,101,502
普通預金・郵便貯金等	429,019,126	214,712,482	643,731,608
有価証券(流動資産)	300,000,000	400,000,000	700,000,000
定期預金	200,000,000	360,000,000	560,000,000
投資有価証券(固定資産)	704,136,871	3,065,468,284	3,769,605,155
その他	29,095,615	8,669,124	37,764,739
負債の部 合計 ②	1,634,995,667	3,423,167,710	5,058,163,377
預り金(注)	1,631,577,778	-	1,631,577,778
責任準備金(注)	-	3,425,000,000	3,425,000,000
その他	3,417,889	△ 1,832,290	1,585,599
正味財産の部 合計 ③	27,255,945	625,682,180	652,938,125
負債・正味財産の部 合計 ②+③	1,662,251,612	4,048,849,890	5,711,101,502

### 令和元年度 収支概要

#### 【正味財産増減計算書】

令和元年4月1日～令和2年3月31日(単位 円)

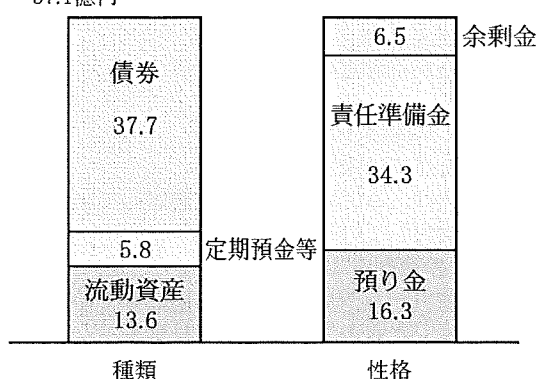
科 目	実施事業	互助準備事業	互助事業	法人会計	合計
経常収益 合計 ① (その他を含む)	0	4,732,205	295,254,058	219	299,986,482
事業収益(生活貸付金利息・出資金)	-	3,253	257,080,000	-	257,083,253
運用収益(貯金利息・有価証券利息)	-	4,728,952	36,174,058	219	40,903,229
雑収益(互助年金事務委託手数料)	-	-	2,000,000	-	2,000,000
責任準備金戻入額	-	-	0	-	0
経常費用 合計 ②	2,503,281	3,333,342	319,129,609	3,914,485	328,880,717
事業費 助成金	2,200,000	-	-	-	2,200,000
特別弔慰金	-	110,000	-	-	110,000
療養補助金等互助事業	-	-	283,702,700	-	283,702,700
管理費(事業運営必要経費等)	303,281	3,223,342	35,426,909	3,914,485	42,868,017
経常内責任準備金繰入額	-	-	0	0	0
当期経常増減額 ①-②=③	△ 2,503,281	1,398,863	△ 23,875,551	△ 3,914,266	△ 28,894,235
当期経常外増減額 ④ (他会計振替額)	2,503,281	0	△ 8,417,733	5,914,452	0
当期一般正味財産増減額 ③+④=⑥	0	1,398,863	△ 32,293,284	2,000,186	△ 28,894,235
一般正味財産期首残高 ⑦	0	1,551,524	657,975,464	22,305,372	681,832,360
一般正味財産期末残高 ⑦+⑥	0	2,950,387	625,682,180	24,305,558	652,938,125

## 令和元年度決算図表

### 令和元年度末貸借対照表より

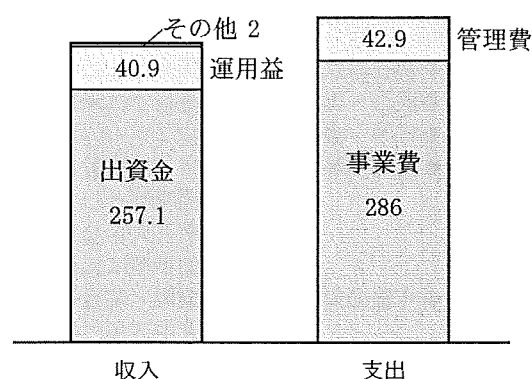
単位:億円

57.1億円



### 令和元年度末正味財産増減表より

単位:百万円



- ・定期預金の解約が相次ぎ、流動資産は前年度に比べ増加した。なお責任準備金(退職会員の生涯にわたる医療給付予定総額に準備金を加えたもの)は前年度と同額である。
- ・本年度の退職会員への移行者は201名で出資金が前年度に比べ約5千5百万円減少した。このため経常収益と経常費用の差が約2千9百万円となった。責任準備金からの戻入でも対応できたが、責任準備金については保全し、余剰金で対応することとした。